

愛知県産業人材育成支援センター (労政局産業人材育成課内)



<体制>

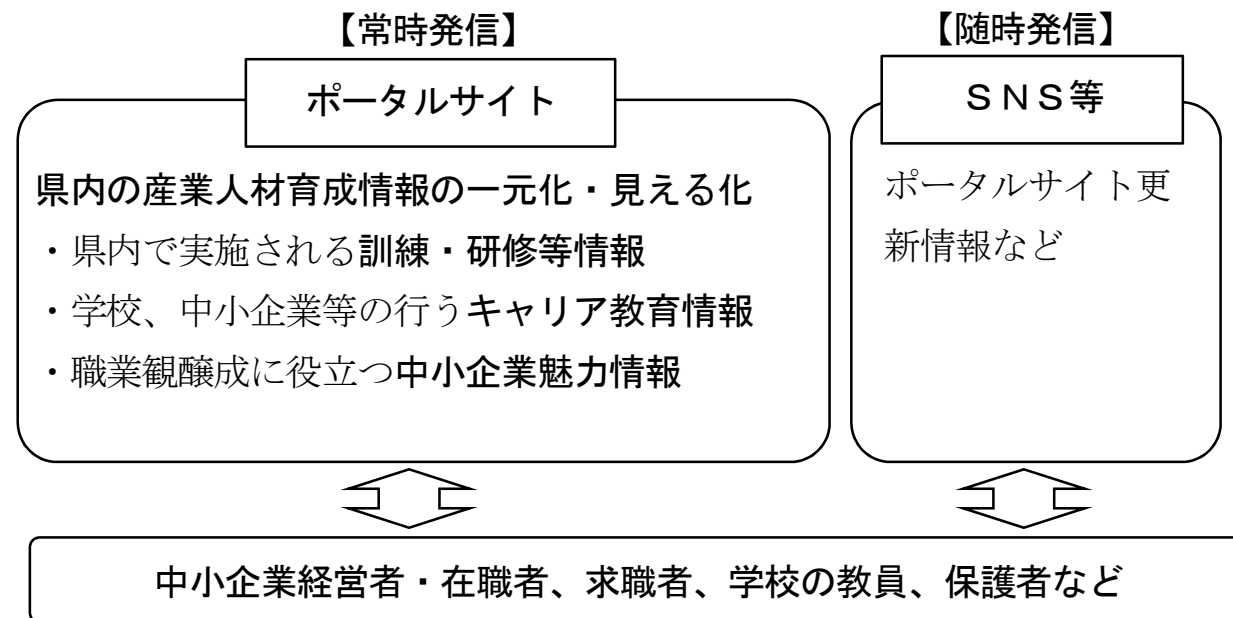
- ・専門人材の「産業人材育成連携コーディネーター」の配置：2名
(企業OB等を非常勤嘱託員として採用)
- ・設置時期：平成28年4月1日

<主な業務>

- ・職業訓練・研修始め職業能力開発関連の情報提供・相談対応
- ・産業人材育成ポータルサイトの運営
- ・中小企業等の技能習得のために最適な訓練、派遣事業のコーディネート
- ・あいちの中小企業モノづくり留学事業の推進

<ポータルサイト：愛知県産業人材育成支援センター「ひと育ナビ・あいち」>

- ・開設日時：平成28年3月22日

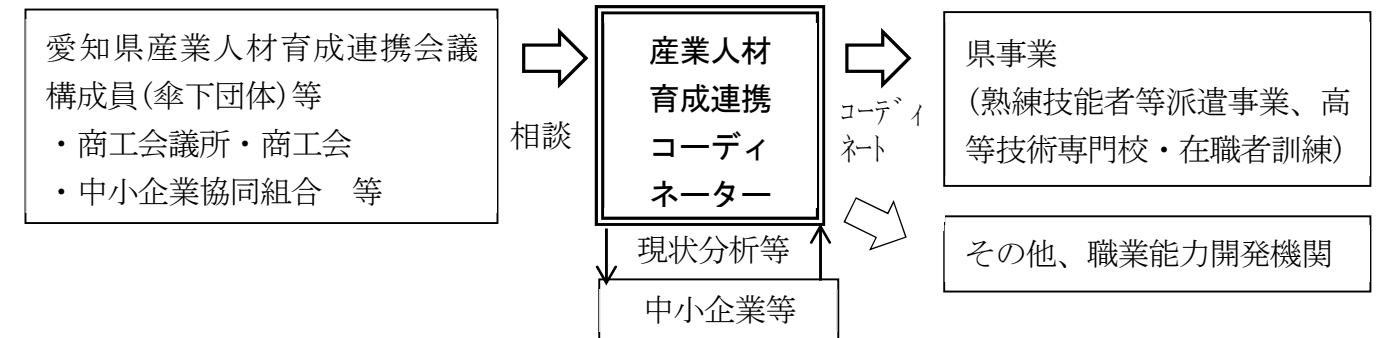


<事業内容>

(1) 産業人材育成連携コーディネーター派遣事業

中小企業等の技能習得の課題を把握し、コーディネーターの現状分析等により個々のニーズに合った県、公的団体等の人材育成事業の活用を促進する。

- ・実施規模 40 中小企業、中小企業組合等



(2) 『あいちの中小企業モノづくり留学』事業

ア 【経営者向け】あいちモノづくり経営者人材育成塾(通称：森岡塾)の開講

- 塾長を森岡副知事、参加者をモノづくり中小企業経営者とする。
- 有識者等の講話、参加者間の意見交換会を行い、人材育成の重要性を啓発するとともに、現状・課題について現場の声を収集する。
- ・開催回数 3回
- ・開催規模 20名程度/回

イ 【大学生等向け】あいちモノづくり就労体験留学プログラムの実施

- 大学1・2年生、専修学校生を対象に、モノづくり中小企業でのインターンシップを実施する。
- 個々の企業に合った質の高い受入れプログラムの作成を専門家が支援する。
- 教員志望学生枠を設け、将来のキャリア教育で中小企業への理解拡大を目指す。
- ・研修期間 5～30日間
- ・規模 受入企業数25社、学生25名以上(うち、教員志望学生枠5名以上)

■愛知県産業人材育成連携会議、人材育成・確保促進プロジェクトチーム構成員のコメント(抜粋)

- 技能系訓練のニーズはある。ただ有料だと中小企業には難しい。しかしどこかでやらないといけない。ものづくりは座学だけではどうしようもない。
- 従業員の人材育成を進めるためには、経営者の啓発が必要。
- インターンシップで中小企業を理解したという声もある。インターンシップが中小企業の魅力を理解するうえで、有効な取組だと考える。